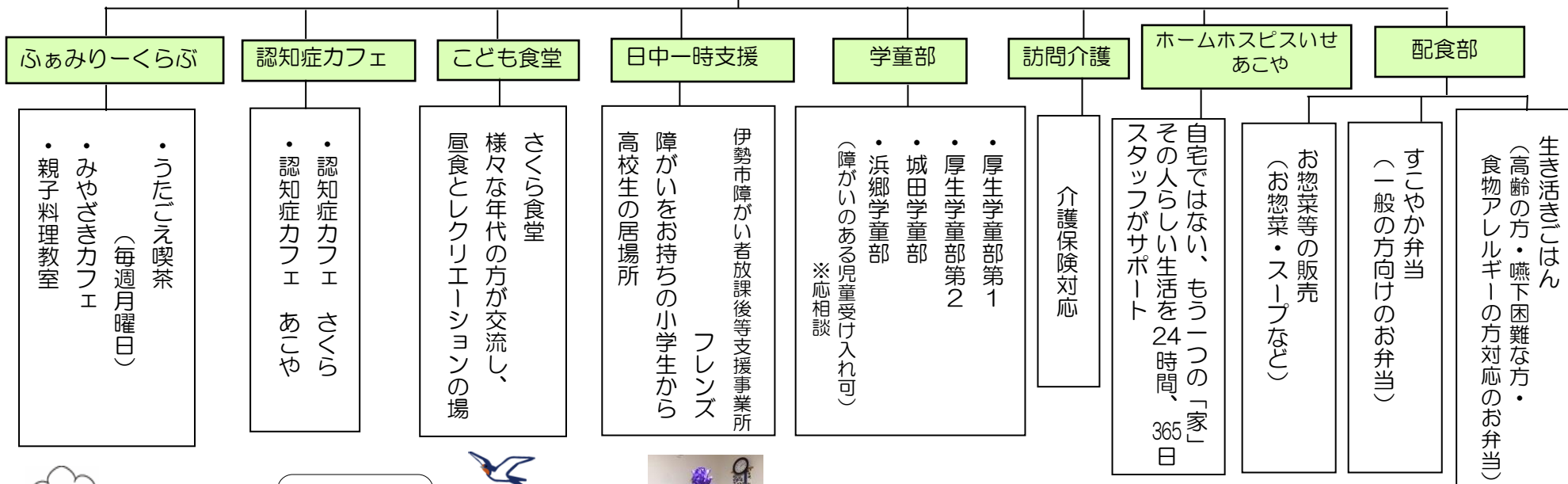


～赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるような街づくりを～

認定NPO法人ときわ会
藍ちゃんの家



学童部

今年も、藍ちゃんの畑で収穫した「ツタンカーメンの豆」のサヤむきを学童の子どもたちがお手伝い…。段ボール1箱の豆を長い時間かけて丁寧にむいてくれました。



むいた豆は、調理部で調理し、藍ちゃんの家のお弁当のおかずや、学童では、おやつ用に調理してもらった豆をみんなで食べました。子どもたちは、「ごはんにも合いそうやで、ごはん欲しいなあ～」
「おかわりってある??」と大人気でした。



あこや

コロナ禍においても、感染症対策を行いながら住人さんへの面会を継続して行っています。
5月は母の日…娘さんがお花好きのお母さんの為に長く楽しめるようにと植木鉢の寄せ植えを…。又、お母さんが、畑に植えたジャーマンアイリスの初咲きを長男の奥さんが、持ってきてくれました。



今は亡き住人さんのカーネーションがボランティアさんのお世話で、2年続けて花を咲かせてくれました。スタッフにとっても思い出が多い母の日です。

5月は、鯉のぼり作り…。花紙を細かくちぎり、ビニール袋へ入れるとオリジナル鯉のぼりの模様ができます。花紙をちぎる、ちぎった紙をビニールに入れる、丸い紙に黒目を書く等、子どもたちが取り組み易いようにスタッフが声をかけながら完成しました。完成した鯉のぼりが並んでいます。



フレンズ

